

平成30年6月

新漁組

第75号



つい先月まで、平年よりも長い、晴れの日が続いていたように思いますが、最近になって雨が降る日が多くなって来ましたね。今年の桜は早く咲いてあっという間に散ってしまったのが残念です。そうこうするうちに立夏が来て、もうはや夏の気配が訪れようとしています。その前にジメジメとしたイヤな梅雨が待っています。気象庁によると、今年の梅雨は大雨に注意、だそうです。雨が降った後は特に河川の増水、道路の冠水などは命にかかわることもありますから、どうか気をつけて下さいね。あと、PM2.5や黄砂に対しても、皆さん対策をわすれずに。^^;



夏野菜の苗を植えました



先月にピーマンやトマトなどの苗を植えました。苗がよく成長できるように竹と支柱で固定をしました。苗のまわりにわらを置きました。この他にはオクラやトーマロコシやキュウリを植えます。



椎茸をたくさん収穫しました



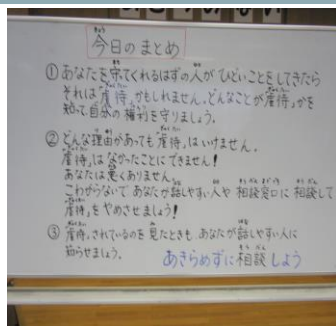
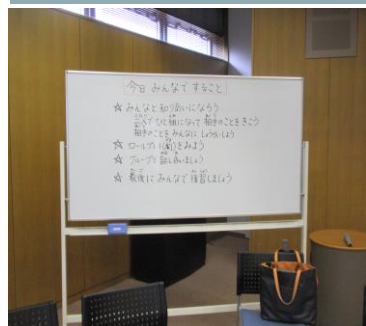
講演会に参加してきました

4月21日に三田市福祉保健センターで行われた障害者虐待防止の勉強会「あきらめない」へ参加して来ました。講師は大阪手をつなぐ育成会の左古久代氏でした。当事者向けの体験型ワークショップ形式で、皆で意見を交わしながらの参加型の講習会でした。最初に二人一組になってお互いの事を聞き合い、相手の事を皆に紹介・発表しました。私は相手の立場に立ち真剣に聞いていましたが、その相手は恥ずかしがり屋さんで緊張していた様子でなかなか話してくれませんでした。そこへちょうど支援者の方が来て下さり、おかげでうまく行きました。それは15分間ぐらいでしたが、今の自分の気持ちや、以前から言えなかった気持ちとか、不満に思っていた事なども告白しました。他の人の紹介を聞くのも興味深かったです。



モヤモヤしていた事が晴れたような告白や、悩みや悔やんでいた告白もありました。私はそこで思ったのですが、口では言えない本当の気持ちが、やがて心に刺さった刺のように絡まり合い、自分では抜けなくなって殻に閉じ籠るような状態になっているのではないか、そんな事を考えさせられました。次に、セミプロの劇団の人が登場し、実際に起きた状況を細かく演じて再現してくれました。マニュアル通りに作業しても、「担当者に失敗しています」と怒鳴られて「もう来なくてもいいです!」と言われてしまうような内容でした。もう一つは普段の他愛無い会話の再現でした。その後に、10人ずつのグループに分かれ虐待について意見を語り合いました。被害者側が訴えてもなかなか理解してもらえなかったり、何十年経ってもまともに取り合ってくれなかったりという場合もあり、問題は解決に至らないケースがあるようです。

実は私も以前近所の人から身体的虐待を受けた事があります。突然近寄ってきて「私の彼氏でしょ」って言ってきて、まだ何も言っていないのに急に「嘘つき!」と言って手で叩こうとしてきて暴力を振るわれそうになりました。それは実は幻聴や妄想を患っていたからと後で知りました。私は今でも主治医や訪問看護スタッフに相談してもらっています。被害者になった場合には、すぐに誰かに相談ができる機会があるべきで、虐待を見かけたら必ず通知したり、相談できない場合には警察へ通報するなどしないと、解決できないのでしょうか?当事者にとっては本当に難しい問題だなあ、と思いました。



ゴールデンウィークの思い出

5月3日にメンバーの内の5人で久々に食事会をしました。場所は三田市対中町にあるスシローです。家族とでは何回か行った事がありますが、メンバーとは行った事がなかったのでとても楽しく満喫できました。マグロやエビやウナギ等を含めて9皿食べてちょうど満腹になりました。あまりこういう機会がなかったので独りでいるよりも会話が普段よりもたくさん出来たので有意義に過ごせる事ができました。いつもだと休みの日は家にいる事が多かったので日頃のストレスも発散が出来て良かったと思います。また機会があれば参加したいと思います。